

PCレコーダシリーズ

仕様書	MSRpro (エムエスアールプロ)	形式 MSR2K
-----	--------------------	-------------

形式
形式 _____ **MSR2K**

本製品は生産中止となりました

『代替機種として MSR2K - V2 をご検討下さい。』

主な機能と特長

●多チャンネルの各種入力信号データをパソコンにて高速に収集・演算して表示する工業用記録計 ●収録されたデータは各種表示、解析画面にて表示可能 ●アナログ入力、デジタル入力合わせて2048点の入力が可能 ●高速モードにて100 msでの収録が可能 ●CSVファイルにより、他のWindowsアプリケーションソフトウェアにてデータの活用が可能 ●クライアント/サーバシステムを採用

関連機器

リモートI/O変換器 R3シリーズ
・通信カード (Modbus / TCP (Ethernet) 用)
(形式: R3 - NE1)

ご注文時指定事項

・形式コード (例: MSR2K)

製品構成

下記内容が含まれる CD-R 1枚

- ・ビルダソフトウェア
(MSR2K-B 日本語・英語版、取扱説明書)
- ・サーバソフトウェア
(MSR2K-S 日本語・英語版、取扱説明書)
- ・クライアント/アナライザソフトウェア
(MSR2K-C 日本語・英語版、取扱説明書)
- ・クイックスタートマニュアル

必要システム (お客様ご用意)

■ MSR2K-S (サーバソフトウェア) の動作環境

必要システム	内容
パソコン	IBM PC / AT 互換機
OS	Windows 2000 または Windows XP Professional SP2
CPU	Pentium IV 2.0 GHz 以上
ディスプレイの解像度	XGA 仕様 (1024 × 768)
表示色	65000 色 (16 ビット High Color)
主メモリ (RAM)	512 MB 以上 (1 GB 以上を推奨)
ハードディスク	80 GB 以上 内蔵ディスクをご使用下さい。*1
入力装置	R3 - NE1
CD-ROM ドライブ	Windows がサポートする CD-ROM ドライブがインストール時に 1 台必要
マウス	Windows に対応するマウス
通信インタフェース	Windows がサポートする LAN 通信カード

* 1、SCSI などの外部バスに接続されたディスクを使用した場合は、十分な性能を発揮できない場合があります。

MSR2K 用ハードディスク容量を確保するとともに、収録データを一部外部記憶媒体に移すなどの管理が必要です。

注 1) ソフトウェアの動作は、パソコンの性能、環境に大きく依存します。そのため、測定データを取りこぼす可能性があります。

取りこぼした場合は、前回の値を保持します。

注 2) サーバソフトウェアとクライアントソフトウェアを同一パソコンで使用する場合は、サーバソフトウェアの動作環境に準じます。

■ MSR2K-C (クライアントソフトウェア) の動作環境

必要システム	内容
パソコン	IBM PC / AT 互換機
OS	Windows 2000 または Windows XP Professional SP2
CPU	Pentium IV 2.0 GHz 以上
ディスプレイの解像度	XGA 仕様 (1024 × 768) ただし、50 グループ以上を表示する場合は、SXGA 仕様 (1280 × 1024) をご使用下さい。
表示色	65000 色 (16 ビット High Color)
主メモリ (RAM)	512 MB 以上 (1 GB 以上を推奨)
CD-ROM ドライブ	Windows がサポートする CD-ROM ドライブがインストール時に 1 台必要
マウス	Windows に対応するマウス
通信インタフェース	Windows がサポートする LAN 通信カード

注 2) サーバソフトウェアとクライアントソフトウェアを同一パソコンで使用する場合は、サーバソフトウェアの動作環境に準じます。

■ MSR2K-B (ビルダソフトウェア) は、サーバソフトウェアが動作するパソコンにインストールして使用します。

機能の概要

MSRpro は、下記の 3つのモジュールにより構成されます。

- ①ビルダソフトウェア (MSR2K-B)
- ②サーバソフトウェア (MSR2K-S)
- ③クライアント／アナライザソフトウェア (MSR2K-C)

■ビルダソフトウェア (MSR2K-B)

機器との通信、データ収集、配信の各種設定を行います。

主な項目

- ・実行環境の設定
- ・ペン設定
- ・アラーム設定
- ・トレンド画面、オーバービュー画面、アナライザ画面の表示設定
- ・設定ファイル保存、読み込み
- ・設定ファイル CSV 形式保存

■サーバソフトウェア (MSR2K-S)

入出力ユニットからデータを収集し、演算を施しデータファイルに保存します。保存されたデータはクライアントからの要求により配信されます。

サンプリング速度

- ・通常時：1 s
- ・高速時：100、500 ms (1ステーションのみ)

収録方法

- ・連続収録：画面上からの操作でデータの連続収録動作を実行
- ・時間指定収録：指定時刻間のデータの収録を実行
指定時間に 1 回のみの収録と毎日収録のどちらかを選択
- ・外部トリガ収録：トリガ条件の成立前 (最大 1200 サンプル) と成立後 (最大 1200 サンプル) を合わせて、最大 2400 サンプルのデータを収録可能
- ・トリガ連動：トリガがオンもしくはオフの間、データを収録

データ収録周期：入力信号の取込みと、画面上のチャート周期

- ・高速時：100、500 ms
- ・通常時：1 秒、2 秒、5 秒、10 秒、20 秒、30 秒、1 分、10 分があり、指定は 1 グループ毎に設定可能

演算機能：開平演算、四則演算、論理演算、折れ線演算、温度圧力補正

機器の接続：最大 8 台

最大点数：2048 点 (ただし、サーバとクライアントを同一パソコンで使用する場合は 512 点まで)

■クライアント／アナライザソフトウェア (MSR2K-C)

画面表示、データの設定等の処理を行います。サーバがインストールされてるパソコン以外のパソコンにソフトウェアをインストールして動作させることができます。

リアルタイムデータの表示

- ・縦書きトレンドグラフ表示：収集したデータを縦書きにてトレンドグラフ表示
最新のデータを画面の上側にするか下側にするかの選択が可能
- ・横書きトレンドグラフ表示：収集したデータを横書きにてトレンドグラフ表示
最新のデータを画面の右側にするか左側にするかの選択が可能
- ・ペン位置表示：マーカー表示、デジタル値表示、バーグラフ表示、カラーグラフ表示から選択
- ・全点監視表示：1 グループデータの監視表示を行う
- ・リアルタイム解析表示：重ね書き表示、マスク表示
収録済みデータの再表示

アラーム履歴表示

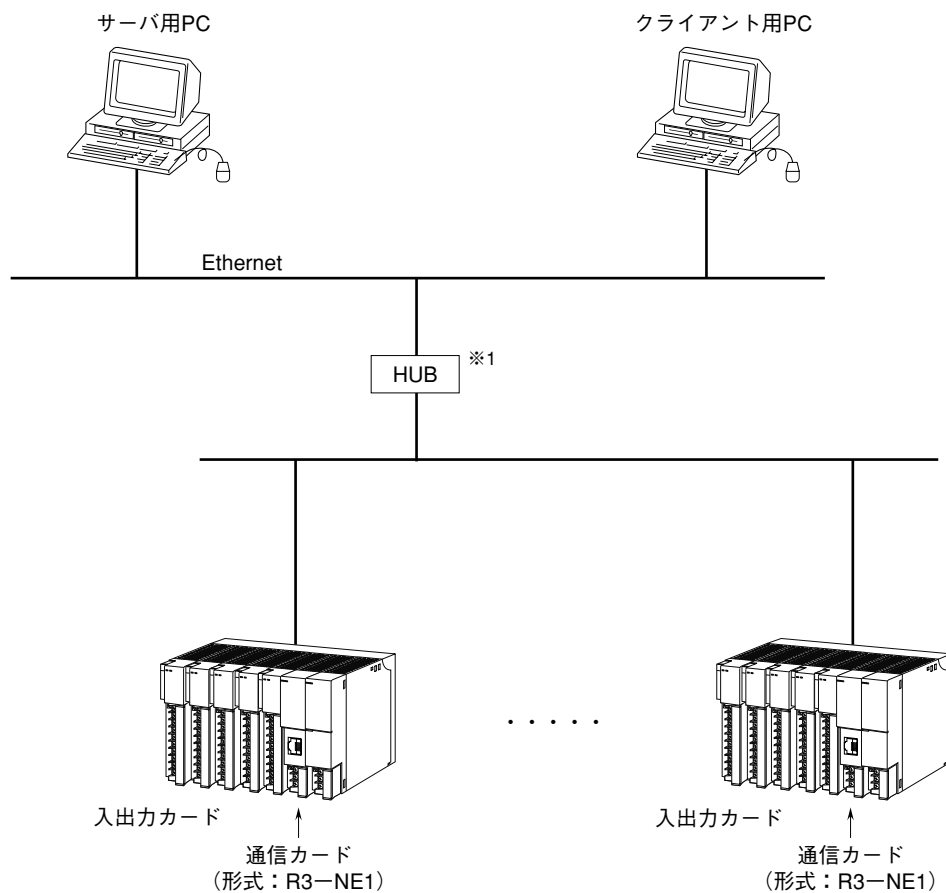
解析表示

- ・拡大表示：クリックした場所の拡大表示
- ・比較：過去のデータの重ね書き
- ・検索：最大値、最小値、条件検索、エッジ上がり、立下がり検索

クライアント接続台数：最大 4 台

注) MSR128 のデータは読み込めません。

システム構成例



- ※1、通信速度100MbpsのスイッチングHUBをご使用下さい。
 注1、パソコンとR3機器との接続は、必ず専用のネットワーク上で行って下さい。
 注2、クライアント用パソコンは最大4台まで接続できます。
 注3、R3機器は最大8ステーションまで接続できます。

■ MSRpro の入出力機器

- ・通信カード (Modbus / TCP (Ethernet) 用)
(形式：R3 - NE1)

● 入出力カード対応一覧

信号種別	形式
直流電圧	R3 - SV4
	R3 - SV4A
	R3 - SV8
	R3 - SV8A
	R3 - SV8N
	R3 - SV16N
熱電対	R3 - TS4
	R3 - TS8
測温抵抗体	R3 - RS4
	R3 - RS8
接点入力	R3 - DA16
	R3 - DA16A
	R3 - DA16B
	R3 - DA32A
	R3 - DA64A

信号種別	形式
接点出力	R3 - DC16
	R3 - DC16A
	R3 - DC16B
	R3 - DC32A
	R3 - DC64A
直流電流	R3 - SS4
	R3 - SS8
	R3 - SS8N
ディストリビュータ	R3 - DS4
	R3 - DS8N
ポテンシヨメータ	R3 - MS4
	R3 - MS8
CT入力	R3 - CT4
PT入力	R3 - PT4